

# 冬季全国大会を北海道で初開催 スペシャルオリンピックス

## 来年2月に名寄でアルペンスキーなど雪上4種目

スペシャルオリンピックス(SO)日本の第8回ナショナルゲーム冬季大会が2024年2月11日、12日に名寄市のピヤシリスキー場と、なよろ健康の森で開催されます。競技はアルペンスキー、スノーボード、クロスカンリースキー、スノーシューイングの4種目。

知的障がいのある人たちに、日常的なスポーツトレーニングと、その成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供し、社会参加を応援するSO日本が4年に一度開く全国大会で、道内では夏・冬通じて初の開催です。

ナショナルゲームの冬季大会はほかに氷上種目のスケートやフロアホッケー、フロアボールなどの競技がありますが、こちらは今回、長野市が会場での分散開催となりました。

名寄会場には期間中、400人を超す選手団が訪れます。スペシャルオリンピックスの特徴として選手団は知的障がいのある競技者(アスリート)とその付き添いやコーチなどの介助者で構成されます。

### ●2020年の札幌開催はコロナで直前に中止

北海道での冬季ナショナルゲーム初開催は2020年2月に札幌市や岩見沢市を会場に行われる予定でした。2019年にはプレ大会となるSO東北・北海道大会も開かれましたが、本番直前になって新型コロナウイルス感染症が日本でも発生し、やむなく中止の措置が取られました。

今回も2月にSO東北・北海道大会が名寄市で開催され、8月には大会を支えるボランティアの募集が行われ、名寄市立大学の学生らを含め200人以上が集まりました。運営を担うNPO法人SO日本・北海道(阿部雅司理事長)では「こんどこそと、」本番に向けて準備を重ねています。

スポーツに接する機会が少ない知的障がいのある人

がその能力を十分に発揮することができるよう、スペシャルオリンピックスの競技は参加する障壁を、できるだけ取り除くような工夫が凝らされています。

例えば競技会では同程度の力のアスリートが競えるよう、性別や年齢、競技能力によって8人以内のクラス分け(ディビジョニング)を行い、参加したアスリートは全員が表

彰台に上り、メダルやリボンもらえるようになっていきます。

また今回の名寄でのナショナルゲームのように、大会期間中にアスリートとともに行動する介助者や、アルペンスキーでは競技中に一緒



来年のナショナルゲームのプレ大会として行われた今年2月の東北・北海道大会

に滑るコーチら数多くの支援者が必要です。

### ●普段の練習の場づくりにボランティアを募集

けれども、こうした競技会にはSOの活動のひとつに過ぎません。知的障がい者のスポーツの機会を増やすのは、日常的な練習の場をつくるのが何より大切です。

NPO法人SO日本・北海道は札幌、名寄、旭川、函館、釧路、網走、紋別の7エリアで、冬のスポーツに限らず水泳やサッカー、陸上、ボッチャなど様々な競技で日常的に練習会を開催しています。

北海道事務局長の中田公成さんは「競技を指導できる人、運営を支えるボランティアで活動してくれる人が多ければ多いほど、競技種類や参加人数を増やすことができます。いまはやりたくても指導者や裏方のボランティアがいなくて、練習の機会が作れない競技があります。手伝ってみたいと手を挙げていただければ本当にうれしい」と話しています。

スペシャルオリンピックス日本・北海道への問い合わせは事務局 ☎011-299-2000

Eメール [hokkaido@son.or.jp](mailto:hokkaido@son.or.jp)へ。

### ★編集後記★

大阪に住む90歳と87歳の夫婦が週に3回、河川敷などで10kmを走っていると、NHKのWEBニュースが伝えていました。ほかにもジムで筋トレや音楽に合わせたエクササイズで汗を流しているとのこと。8年前には夫婦で大阪マラソンを完走し、合計161歳でフルマラソンを完走した夫婦としてギネス世界記録に認定されました。若いころからスキーや登山を楽しんでいたようですが、二人が走り始めたのはご主人が77歳の時から。いまでもフルマラソン挑戦の意欲はあるそう。人間はどこまで若々しく生きられるのでしょうか。(K)

### 寄付のお願い

認定NPO法人ランナーズサポート北海道では、北海道のランニング文化の健全な発展やスポーツボランティアの拡充のために、企業・団体・個人からの寄付を募っています。2013年7月に認定NPO法人となったことで、税制上の優遇措置が受けられるようになりました。寄付をしていただいた個人は所得税と住民税、法人は法人税が減額され、納めた税金の一部が戻って来ます。いずれも当NPO法人の発行する領収書を所轄の税務署に提出して申告する必要があります。クレジットカードによる寄付もできます。

詳しくはランナーズサポート北海道ホームページ  
<https://runsupport-h.org/>の「寄付のお願い」の項目をご覧ください。